東北福祉大学 大学院
公開講座

受講料 無料

※本学大学院社会福祉学専攻の授業科目としても開講されます

地域の福祉課題解決に貢献する福祉等施設の公益活動
～人も資金も集まり社会に役立つ「打ち手」の創出と展開～

開催期間 2022年 8月～9 月
※詳細は裏面をご覧ください

会　場 東北福祉大学 仙台駅東口キャンパス
〒983-8511　仙台市宮城野区榴岡2－5－26

受講定員 30名　地域の福祉課題解決に関心を持つ方々
※ 社会福祉法人などの福祉現場で働き、プラン検討や実践が可能な立場にある方
（すべての講義･演習を受講いただけることが前提です）

受付期間 2022年 7 月30日（土曜日）まで
※ お申込み方法は裏面をご覧ください
（専用サイトより）

本講座の趣旨

2016年および2020年の社会福祉法改正において、社会福祉法人の公益性・非営利性を踏まえた「地域における公益的な取組」の実施が義務づけられ、また地域共生社会の実現を目指した包括的支援体制の構築が目ざされています。

これに対して、社会福祉法人等が取組む福祉等施設に求められる「地域の福祉課題解決にインパクトを与え得る有効な公益活動」をどのように進めたら良いのか、現時点ではまだ模索が続けられている段階と考えられます。

このような中、本公開講座では、地域の社会福祉課題解決に役立つ「打ち手」の創出と展開を進める方法を、実践家参画型の「プログラム開発・評価」の方法を用いて提示したいと思います。具体的には、実践現場の「実践理論」をロジックモデル等の形でまとめ、実践に反映させ改善する方法を、全国各地の好事例から学びながら参加者の皆さんと共に考えたいと思います。さらに、参加者の各職場等の実践事例を素材に、その方法を演習形式で習得することを目ざします。その上で、このアクション型評価・研究活動を通して、各職場等の実践向上に貢献することも目指したいと考えます。

講師と先進事例報告者

- 大島 巌　（東北福祉大学副学長、教授）
- 竹之内 章代（東北福祉大学 准教授）
- 芳賀 恭司　（東北福祉大学 准教授）
- 庄子 清典（宮城県社会福祉法人経営者協議会 会長）
- 野田 毅（社会福祉法人東北福祉会せんだんの里 総合施設長）
- 田中 伸弥（社会福祉法人ライフの学校 理事長）

東北福祉大学
副学長　大島 巌

近年さまざまな領域で既存の制度や社会サービスでは対応できないさまざまな新しい社会課題が拡大し、有効な解決の「打ち手」開発・創出が求められています。社会福祉法人等これまで実績ある団体への社会的期待は大きく、宮城県社会福祉法人経営者協議会とのコラボで新しい潮流が生まれることを強く期待します。

宮城県社会福祉法人
経営者協議会
会長　庄子 清典

私たちの地域には様々な課題が広がっており、支援を必要としている方が年々増えていますが、社会福祉法人はこの状況に応えていけるのでしょうか。社会福祉法人の実践が東北福祉大学の理論によって、分かりやすく、身近なものとして多くの方に受け入れられ、新たなる実践に繋がっていくよう願っております。

共同主催 ： 東北福祉大学、宮城県社会福祉法人経営者協議会

2022年度 開催日程・テーマなど

※ 新型コロナウイルス感染症対策を講じ、対面にて講座を開催しますが、
Zoomによるリアルタイムのオンライン受講が可能な日程もございます。

東北福祉大学 Tohoku Fukushi University

回	日程	テーマ	内　容	担当講師
		オリエンテーション		
1	8月4日（木） 17：30 ｜ 20：30 **対　面** または Zoomによる **オンライン可**	*総論 1* 社会福祉法人における公益事業の取り組みについて（法的根拠や背景、法人における考え方・方針と事業展開）	地域における公益的な取組が実施される背景と社会的意義・役割、現在の取組み状況を共有する。	庄子 清典 野田 毅 田中 伸弥 竹之内 章代
2		*総論 2* 法人をとりまく地域課題の分析と抽出、課題解決に有効なプログラム開発と評価の方法	社会福祉法人等が取り組む有効な地域公益事業の実践理論を学ぶ。 ニーズ把握から打ち手の創出、計画の策定、モニタリングや検証等の方法論について学ぶ。	竹之内 章代 大島 巌
3	8月5日（金） 17：30 ｜ 20：30 **対　面** または Zoomによる **オンライン可**	*実践事例報告 1* 社会福祉法人における公益事業の取り組み	社福）東北福祉会の取組み 「すべての人が一人の人間として尊重され個性が輝く共生の地域づくり」を目指し、「つながり続ける」事業展開は、どのようなカタチで福祉文化の醸成に寄与してきたのかなど、公益事業の期待や課題を紹介する。	野田 毅
4		*実践事例から何を学ぶか 1* 「プログラム開発と評価」の視点から実践事例の分析・検討と共有 ①	「プログラム開発と評価」の視点から実践事例報告に対する振り返りと、参加者の各自の実践との関連性の検討と共有を行う。	大島 巌 竹之内 章代
5	8月18日（木） 17：30 ｜ 20：30 **対　面** または Zoomによる **オンライン可**	*実践事例報告 2* 社会福祉法人における公益事業の取り組み	社福）ライフの学校の取組み 「いのち」や「暮らし」に触れ、「生きる」ことを学ぶために、地域にひらかれた事業展開は、どのような効果を生み出しているのかなど、公益事業の期待や課題を紹介する。	田中 伸弥
6		*実践事例から何を学ぶか 2* 「プログラム開発と評価」の視点から実践事例の分析・検討と共有 ②	「プログラム開発と評価」の視点から実践事例報告に対する振り返りと、参加者の各自の実践との関連性の検討と共有を行う。	大島 巌 竹之内 章代
7	9月2日（金） 17：30 ｜ 20：30 **対面限定**	*演習 1* 参加者の各自実践の「打ち手」の開発・ 創出、事業実施計画の策定	これまでの講座を踏まえ、各自組織における公益的取組について分析し、見直しと計画の策定を行う。	竹之内 章代 大島 巌 野田 毅 田中 伸弥 芳賀 恭司
8		*演習 2* 開発・創出した「打ち手」と事業実施計画の報告・全体共有	各自組織における「打ち手」と実施計画を報告し、ディスカッションを行う。 講座全体を振り返り、今後の課題とあり方について全体共有する。	

お申込み方法

専用申込サイト　**https://forms.gle/Lruombh789vgHFVx5**

※上記サイト（もしくは右QRコード）より お名前・ご所属・連絡先メールアドレス等をご入力ください。

お問い合わせ

東北福祉大学 大学院プロジェクト推進チーム

Eメール in-kokai@tfu.ac.jp　※ お問い合わせはメールにてお願いいたします。

※ この公開講座は所属する社会福祉法人があり、福祉現場での実践経験が求められます。
　福祉党現場で「打ち手」のプランを検討し、実施することが課題に求められますので、それらが可能な立場にあることを
　ご理解下さい。

※ 会場の仙台駅東口キャンパスには専用駐車場がございません。公共交通機関でお越しください。

共同主催 ： 東北福祉大学　宮城県社会福祉法人経営者協議会